

# 高野七口學

「高野七口学」題字 弘法大師空海 筆 「聾瞽指歸」より

高野七口再生保存会

## 第Ⅰ部

講師：榊原啓優 高野山高等学校教諭

### 「高野山攻めと信長包囲網」

天正9年8月、織田信長は高野山攻めを決め、その後数ヶ月にわたり、天皇・仁和寺が間に入って調停を行っています。その調停の経過を詳細に辿り、何が争点になっていたのかを探ることによって、豊臣秀吉の高野山攻めへと繋がる高野山史上最大の危機についてわかりやすく解説いただきます。

## 第Ⅱ部

講師：岩倉哲夫 橋本市文化財保護審議会委員

### 「学文路村誌と松永定一」

『伊都郡学文路村誌』の発行(1936)に当たって財政的援助だけでなく、編集執筆にも関わった松永定一氏について、前田米蔵氏(当時、広田弘毅内閣鉄道大臣)をはじめとした当時の親交や時代背景などについてわかりやすく解説いただきます。

日 時：9月1日(日) 受付午後1時00分～ 講演午後1時30分～午後4時

対 象：会員及び一般(先着50名)

場 所：橋本市民会館1階ギャラリー(橋本市東家1-6-27)

申 込：不要

協力金：500円(資料代等)

問合せ：08014340985(高野七口再生保存会事務局)